

【信夫包括】 関係事業所における感染対策の取り組みアンケート(令和2年9月時点、情報提供同意機関のみ)

	介護事業所名 (事業種別)	(1)感染予防対策、工夫している点				(2)感染予防策として、他機関から協力して欲しいこと。	(3)発熱者への対応	(4)感染リスクの高い地域から家族が来訪した時への対応	(5)その他
		①新規受け入れの有無	②面会制限	③利用者家族や事業所への周知方法	④その他、実施している感染予防策				
1	なじみの里 (小規模多機能)	あり	あり	あり	あり	なし	あり	あり	
		・取り組み内容の説明。	・業者のみ ・家族は別室で。	・お便りの作成、配布。	・送迎車など利用者乗車後の清掃・消毒。		・37.5℃以上は利用不可とし、迎え時乗車前に検温実施。	・期間、対象人数の把握。	
2	四季彩 (グループホーム)		あり	あり	あり	なし	あり	なし	なし
					・職員の行動把握。 ・職員の出勤時の検温。		・主治医との連携・相談。		
3	愛の里 (グループホーム)	なし	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし
		入退所者なく、受け入れはないが、受け入れ時は主治医や介護サービス事業所(利用時)と連携を図りながら、安心・安全な受け入れができるよう対応を行なう。	・家族様には面会自粛に協力頂き、福祉用具業者、訪問マッサージ、理美容所には玄関にて検温、マスク着用、消毒を徹底し面会受付簿に記入をお願いしている。	・家族様には手紙で(直近の写真など)を同封しながらお知らせし、事業所には電話にて周知、徹底を図っている。	・職員の毎日の健康チェック。 ・職員の行動チェック(他県やイベント参加時については記載、報告)	・医療従事者や介護従事者がコロナウイルスに罹患した場合は早急に情報共有できる体制の構築を行なってもらいたい。	・発熱時は協力病院や主治医へ連絡、指示を仰ぐ。同時に本社へ連絡し今後の対処方法を検討していく。	・極力リスクの高い地域や他県からの来訪は自粛をお願いしているが、様々な理由によって来訪せざるを得ない場合は隣接されている別棟の建物を利用して面会をして頂くようにしている。(検温、マスク着用、消毒徹底の上)	・フェイスシールド、ガウンなどは常備し状況に応じて着用したり、コロナ発生時には現在使用していない隣接建物の利用を検討している。

【信夫包括】 関係事業所における感染対策の取り組みアンケート(令和2年9月時点、情報提供同意機関のみ)

	介護事業所名 (事業種別)	(1)感染予防対策、工夫している点				(2)感染予防策として、他機関から協力して欲しいこと。	(3)発熱者への対応	(4)感染リスクの高い地域から家族が来訪した時への対応	(5)その他
		①新規受け入れの有無	②面会制限	③利用者家族や事業所への周知方法	④その他、実施している感染予防策				
4	nagomi (リハビリデイ)	あり	なし	あり	あり	あり	あり	あり	なし
		・見学时、玄関先で検温、手指消毒、手洗い、うがいをご本人、ご家族にお願いしている。		・書面や口頭での説明、ポスター等による周知。	・換気をするための網戸を設置。バイタルチェック時のパーテーション設置、非接触型体温計での検温。送迎車・フロア・事務所の消毒、手洗い場に仕切り設置。距離を取った堰の配置。	・他事業所でコロナウイルス感染があった場合、休業の状況や濃厚接触者のPCR検査の周知方法、など詳細な情報の共有を行なってほしい。	・37.5℃以上の方は利用を控えて頂く。	・事前に情報収集できれば行ない、通所時に電話をかけて体調不良の有無や体温の確認をし、だるさや発熱などの症状があれば利用を控えて頂く。	
5	つどい八巻家 (グループホーム)	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし
		・フィルムなどの仕切りを設置。	・時間、面会場所、手指消毒、体温測定、面会は予約制。	・文書による通知。 ・電話(口頭)による連絡。	・予防衣の着用。	・様々な予防策についてレクチャー頂きたい。		・今はご遠慮頂いている。	
6	ケアセンター しのぶ台 (デイサービス)	あり	なし	あり	あり	あり	あり	あり	あり
							・37.5℃以上の方は利用を控えて頂く。	・市から基本的に受け入れしてほしい旨通知がきている為、そのように対応をしている。	・職員が感染リスクが高い地域に滞在した場合、2週間程度の休みを取るようになっている。

【信夫包括】 関係事業所における感染対策の取り組みアンケート(令和2年9月時点、情報提供同意機関のみ)

	介護事業所名 (事業種別)	(1)感染予防対策、工夫している点				(2)感染予防策として、他機関から協力して欲しいこと。	(3)発熱者への対応	(4)感染リスクの高い地域から家族が来訪した時への対応	(5)その他
		①新規受け入れの有無	②面会制限	③利用者家族や事業所への周知方法	④その他、実施している感染予防策				
7	ケアフォーラム あづま (老人保健施設)	あり ・体調を確認して受け入れている。	あり ・看取りの方のみ面会可。医師の説明が必要な方へはその時のみ面会可。	あり ・面会制限及び解除時に電話及び文書で通知。	あり ・来所者の体調確認(検温・聞き取り) ・行事等ボランティアの受け入れは行なわない。	あり ・来所時には必ずマスク着用(持参)とし体調不良の場合には来所を遠慮頂く。 ・短時間の来所とする。	あり ・入所者は併設病院を受診。 ・通所者はできるだけ主治医を受診してもらい、指示に従うこととする。	あり ・玄関口での対応。 ・面談は電話のみとする。	なし
8	ライフガーデン あづま (介護付有料老人ホーム)	なし	あり ・面会禁止。洗濯物など荷物のやり取りは3Fの事務室にて行なっている。	あり ・郵送、電話にてお知らせ。	あり ・手洗い、うがいの徹底。 ・出勤時職員全員の検温。 ・共有スペースの主毒。 ・職員休憩室を数か所設定し分散利用。	なし	あり ・隣接の病院に相談し対応する。	あり ・お断り頂いている。	なし
9	はなしのぶ (特別養護老人ホーム) (短期入所生活介護) (ケアハウス)	あり	あり ・完全予約制。人数制限、面会時間制限、アクリル板越しでの面会。	あり ・文書で周知。	あり ・職員の健康管理。施設内の換気・消毒。	なし	あり ・保健所に連絡、指示を仰ぐ。	あり ・直近2週間の体調を確認する。	なし

【信夫包括】 関係事業所における感染対策の取り組みアンケート(令和2年9月時点、情報提供同意機関のみ)

	介護事業所名 (事業種別)	(1)感染予防対策、工夫している点				(2)感染予防策として、他機関から協力して欲しいこと。	(3)発熱者への対応	(4)感染リスクの高い地域から家族が来訪した時への対応	(5)その他
		①新規受け入れの有無	②面会制限	③利用者家族や事業所への周知方法	④その他、実施している感染予防策				
10	はなしのぶ (デイサービス)	なし	なし	あり	あり	あり	あり	なし	なし
			・原則、面会を行っていない。	・2月以降より書面にて利用前日の検温などをお願いしている。	・職員のマスク着用。来所時と午後の検温。テーブルにアクリル板の設置。昼・夕にトイレやテーブル、椅子の消毒。午前・午後で送迎車両の消毒実施。	・利用時にマスクの着用を促して頂きたい。 ・体調不良時の連絡体制の確保。 ・利用時には感染のリスクがあることも、ご本人、ご家族に理解頂きたい。	・静養室を個室対応とし、集団とは距離を取り対応している。		
11	はなしのぶ (ヘルパー ステーション)	なし	なし	あり	あり	あり	あり	あり	なし
				・文書にて周知。	・職員のマスク着用、検温、手洗い、手指消毒実施。	・感染防止に努めているが感染の可能性がゼロではないことを理解頂きたい。	・37.5℃以上の場合や体調不良の場合はサービスを中止。	・事業所へ連絡を行なって頂く。 ・体調不良時、発熱時の確認。	
12	あづまの郷 (特別養護 老人ホーム)	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし
								・窓口対応のみを基本(書類提出など、どうしても来訪の必要がある方のみの対応とし、電話・郵送を基本)としているが、面会の希望があった際にはガラス越し、オンラインでの面会を行なっている。	

【信夫包括】 関係事業所における感染対策の取り組みアンケート(令和2年9月時点、情報提供同意機関のみ)

	介護事業所名 (事業種別)	(1)感染予防対策、工夫している点				(2)感染予防策として、他機関から協力して欲しいこと。	(3)発熱者への対応	(4)感染リスクの高い地域から家族が来訪した時への対応	(5)その他
		①新規受け入れの有無	②面会制限	③利用者家族や事業所への周知方法	④その他、実施している感染予防策				
13	あづまの郷 (デイサービス)	あり		あり	あり	あり	あり	あり	
				・文書での通知。	・送迎終了時の車内の消毒(朝・夕) ・体温等のチェック。	・家族に他の地域から来訪、帰宅された方がいる場合に連絡頂くようお願いしている。	・家族に連絡し利用を中止し帰宅。	・市からは利用を断らないようにとの通達があるが、感染のリスクがあるため「東京・神奈川県・千葉・埼玉・富山・石川・大阪・京都・北海道・福岡・愛知」の11都道府県に限定し利用を控えている。	・職員が上記の地域に行った場合には帰宅後5日間出勤停止としている。 ・他県への外出には届け出が必要とし感染予防の徹底と立ち寄り先の把握をするよう職員間で徹底している。
14	あづまの郷 (ケアハウス)	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし
			・県外から来訪される方はまず連絡を頂き、状況によっては面会をお断りする場合があります。	・文書にて周知。	・手指消毒の励行。 ・外出時のマスク着用、換気、手すりの消毒などの徹底。	・感染予防のため面会に来られない家族がいるため、一人での受診ができない方あり。薬の処方などで対応しているが、受診が必要だが対応が難しい場合もあり苦慮している。	・37.5℃以上の方は居室内にて過ごして頂いている。改善されない場合は受診。	・面会はお断りしている。万が一面会、接触があった場合は1週間居室で過ごして頂くことで他入居者との接触を避け安全を確保する。	

【信夫包括】 関係事業所における感染対策の取り組みアンケート(令和2年9月時点、情報提供同意機関のみ)

	介護事業所名 (事業種別)	(1)感染予防対策、工夫している点				(2)感染予防策として、他機関から協力して欲しいこと。	(3)発熱者への対応	(4)感染リスクの高い地域から家族が来訪した時への対応	(5)その他
		①新規受け入れの有無	②面会制限	③利用者家族や事業所への周知方法	④その他、実施している感染予防策				
15	あづまの郷 (ヘルパー ステーション)	あり	なし	あり	あり	あり	あり	あり	なし
		<ul style="list-style-type: none"> 新規利用者や家族の状況把握を事前に詳しく確認する。その上で実態調査の日程調査などをお願いしている。 		<ul style="list-style-type: none"> 利用者や家族へは文書を配布。遠方にお住いの家族へは文書を郵送、不明な点などあれば電話にて説明を行なっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染防止策の徹底(サービス提供前後の手洗いやうがい、マスク・エプロンの着用、必要時に手袋の着用、咳エチケットの徹底。事業所内でもマスク着用、1日3回のドアノブや受話器等触れることが多い物の消毒と1時間に1回の換気実施。) 職員の毎日の検温と利用者の体調観察のための訪問時の検温(可能な方は自分で行なうようお願い) 職員の県外への移動の際の報告。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や家族の体調に変化があったなど些細なことでも情報があつた場合には連絡をお願いしたい。 ※サービス提供事業所や本人・家族、医療機関と居宅・包括との情報共有、連携体制の構築をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染防止策を徹底し、通常より時間を短縮した必要最低限のサービス提供とする。 可能な限り担当ヘルパーを分けての対応や、最後の訪問とするなどの対応を行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> 来訪予定がある場合には事前に情報を頂くようお願いしている(事前に体調に問題がないか、戻ってからの体調の変化はないか、など) 来訪中の接触をできる限り少なくして過ごして頂く手段など予防策を伝える。 利用者の方の体調観察についてもいつも以上に注意深く行なって頂くようお願いしている。 複数のヘルパーによる訪問を避け、できる限り同一ヘルパーによるサービス提供とする。 	